

平成 24 年 10 月 20 日

工場電気設備防爆指針（国際規格に整合した技術指針 2 0 0 8）〔JNIOOSH-TR-No. 43(2008)〕

第 4 刷（平成 24 年 10 月 20 日）

正誤表

注) 下記の正誤表を反映した指針は、(独) 労働安全衛生総合研究所の下記 http に置いて公開しております。

[http://www.jniosh.go.jp/publication/TR/pdf/TR\\_No.43.pdf](http://www.jniosh.go.jp/publication/TR/pdf/TR_No.43.pdf)

頁	項目番号	そのページの 行数、その他	誤	正
39	1-A. 3. 1. 1	解説	(6)に述べた……	(5)に述べた……
51	2. 4. 3	右欄 2, 3 行目	……中級又は精級 b) 5 山以上	……中級又は精級 <sup>b)</sup> 5 山以上
90	3. 10. 3	3. 10. 3 1～2 行目	……と同様に流出量を予測することにより 流出量は制限されるとしても可能であるこ と。	……と同様に予測された流量に対応させること が可能であること。
90	3. 10. 3	4 行目	……最大流量を予測可能であること。	……最大流量を予測すること。
98	3. 16	表示(3)	a) 容器及びダクトを…… b) 掃気時の給気口に…… c) 保護ガスの掃気時間	(b) 容器及びダクトを…… a) 掃気時の給気口に…… b) 保護ガスの掃気時間
150	4. 5. 2. 1	解説 上段	数式	数式の後に (K/s)
157	4. 5. 9	1 行目	……、総則の耐熱試験を実施……	……、総則の熱安定性試験を実施……
168	5. 3. 2(1)	2 行目	……圧力の 1.1 倍以上で動作する……	……圧力の 1.1 倍以下で動作する……